

北陸新幹線の整備促進に関する

要 望 書

平成28年11月

福 井 県

北陸新幹線の整備促進について

北陸新幹線は、完全な複軸型国土を形成し、大規模災害時において東海道新幹線の代替機能を果たす重要な国家プロジェクトです。

敦賀以西については、現在、与党の北陸新幹線敦賀・大阪間整備検討委員会において国土交通省の調査結果をもとに議論が進められており、来月にも与党プロジェクトチームへ報告が行われる予定です。

利用者の利便性を確保するためにも、旅客流動の多い北陸・関西間を直通し、移動時間が短く料金が安いルートとすることが重要であり、次のことを実現されるよう強く要望します。

- 1 敦賀以西については、国土計画上の重要性と利用者の利便性を最優先に、国民の支持と信頼が得られる小浜京都ルートを年内に決定すること。**
- 1 大阪までのフル規格による全線整備を北海道新幹線札幌開業より早く実現すること。**

平成 28 年 11 月 29 日

福 井 県 知 事 西川 一誠

福 井 県 議 会 議 長 松井 拓夫

福井県議会北陸新幹線整備促進議員連盟

会 長 山本 文雄